

県政報告駅前版 平成 28 年 3 月号
千葉県議会議員

小池まさあき



事務所 成田市東町 155-3 TEL 0476-22-0688 FAX 0476-36-8538
E-mail koike@ngy.3web.ne.jp

2 月定例議会にて一般質問に登壇

2 月 26 日（金）午後 1 時より、下記の内容について今期 2 回目となる一般質問を行いました。

4 月 1 日新聞折り込みを予定している「県議会レポート」の発行を前に、抜粋して主な内容をお知らせします。

1. 成田空港について 組織体制の強化を！

羽田空港の国際線枠増強が進む中で、第 3 滑走路建設を含む成田空港の機能強化に全力を挙げ、県庁全体で課題意識を共有して組織の体制を強化し、着実かつ早期に機能強化を実現する必要性を訴えました。

また、航空機からの落下物事故が多発しているため、国に対して強くその防止を要請し、機能強化の議論に影響を与えないようにその対応を求め、更に成田空港の交通アクセス強化の必要性を唱え、成田スカイアクセスを東京駅や品川駅までつなげる「都心直結線」実現に全力を挙げるべきと訴えました。



2. 水道事業の国際協力事業について 県としてより一層の国際事業展開を！

平成 24 年より東ティモール民主共和国に職員を長期派遣し行っている水道事業の技術支援について、その取り組み状況と今後の支援の内容について問いました。

県水道局は、全国でも屈指の規模を誇る事業体であり、またその技術は高いものがあることから、今後とも国際貢献に努めながら更なる技術の向上を図り、国際的事業展開も視野に入れた活動を進めるべきと考えています。

3. 教育問題について 教員の多忙化改善に努力を！

教育は国家としての最重要な施策であり、教員の質の確保と資質の向上のために常に努力を重ねなければなりません。そして、良い教育を施す為には教員の環境にも配慮しなければなりません。昨今教員の肉体的・精神的負担が増え労働環境の悪化が問題となっています。

その中で、教員の残業時間を縮減する必要性が唱えられ、また年次休暇を適切に取得できる環境づくりが必要であるとしていますが、依然として効果が上がっていない現状が浮き彫りになりました。

引き続き教育現場の環境改善に努めるように訴えてまいります。

1日当たりの平均残業時間

小学校	2時間30分
中学校	2時間40分
高等学校	1時間50分
特別支援学校	2時間20分

4. 青少年相談員について 制度の充実発展を！

昭和 38 年（1963）に全国的にも特徴ある制度として発足、昨年度には 50 周年を迎えましたが、各市町村によってその取り組みに差が生じ、また地域によっては少子化の問題、なり手不足も指摘されている中ではありますが、引き続き制度発展に努めるよう要請しました。なお来年度から委嘱年齢が 20 歳以上 55 歳以下に拡大されます。

4. 県内の外国人について 様々な影響を認識してその対策を！

県内の外国人雇用状況は前年比 21.3%増で、2007 年以来過去最高を更新したとの事です。また、アジアを中心に留学生も増加している傾向にあり、外国人技能実習制度の対象職種が拡大したこともあって、県内に居住する外国人が増加する傾向が続くものと考えられます。

一方で、様々な影響も考えられ、今回の質問では、外国人による犯罪の発生状況や病院などの医療機関における未収金の状況について問いました。

外国人居住者が都市部を中心に大きく増加している事実があり、県全体でも全国平均を大きく上回っているとの事です。また、県立病院の医療費の未収金は、外国人によるものが 4 分の 1 を占め更に拡大している傾向があるとの事です。

訪日外国人の約 7 割が保険未加入で来日するという現実もあるため、その対策を行う必要性も訴えました。

5. 日本遺産について 認定めざし国内外に千葉の魅力発信を！

平成 27 年度から新たに文化庁が日本遺産を 100 件程度認定するとして、平成 27 年度は 83 件の申請の中から 18 件が認定されました。

そして県はこの度、佐倉市、成田市、香取市、銚子市について「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として日本遺産の認定をめざし申請を行いました。

今回も全国から 100 件の応募が予想されその中から 15 件程度の認定という狭き門ですが、私の地元成田市を含めた 4 市が日本遺産として認定されその魅力を国内外に発信できればと考えています。

なお認定の発表は、平成 28 年 4 月頃の予定です。

成田市人口は +2,297 人 +1.78%で 131,230 人(男 65,903 人 女 65,327 人) 増加率で県内 10 番目

平成 27 年 10 月に実施した「平成 27 年国勢調査」の速報値によると、千葉県の前回は 622 万 4,027 人で前回調査（平成 22 年）に比べて 7,738 人増加しました。

男女別では、男性が 2,748 人減で女性が 10,486 人増となり、女性の増加が目立っています。また、世帯数は 260 万 7,079 世帯で前回比 9 万 1,175 世帯増加し、1 世帯当たりの人員は 2.39 人と昭和 20 年の 5.32 人をピークに減少が続いています。

県内 54 市町村の 7 割超の 39 市町村で人口が減少し、格差の広がりも続いていることから、後の県政運営にあたって様々な難しさもあることを識し、県内各地域の振興に努めなければならないと考えています。

ごあいさつ

平成 28 年度予算と今年度補正予算を主に審議する議会も 3 月 17 日で閉会となります。成田市関連では、医学部の新設に 3 年間で合計 35 億円が計上され、県としても国家戦略特区の取り組みを積極的に後押しすることとなりました。更に成田国際空港の新しい滑走路建設を含めた機能強化について県としては、積極的に指導力を発揮する必要があり、関係市町との密な連携も一層必要となる新たな平成 28 年度と予想しています。

そのような中、引き続き地元成田の発展が千葉県を牽引するとの思いで活動を続けてまいります。

千葉県議会議員 小池 正 昭

小池まさあきの活動ブログ 毎日更新中

小池まさあき 検索

Facebook と Twitter でも情報発信中！ SNS で小池まさあきと交流してみませんか！